

福井佳夫先生略歴

経歴

一九七二年	三月	高知県立高知追手前高等学校卒業
一九七二年	四月	広島大学文学部文学科（中国語学文学専攻）入学
一九七六年	三月	広島大学文学部文学科（中国語学文学専攻）卒業
一九七六年	四月	広島大学大学院文学研究科博士課程前期（中文専攻）入学
一九七八年	三月	広島大学大学院文学研究科博士課程前期（中文専攻）修了
一九七八年	四月	広島大学大学院文学研究科博士課程後期（中文専攻）入学
一九八一年	三月	広島大学大学院文学研究科博士課程後期（中文専攻）単位取得の上退学
一九八二年	四月	鈴峯女子短期大学非常勤講師（八七年三月）
一九八三年	四月	鈴峯女子高等学校国語科教諭（八七年三月）
一九八七年	四月	中京大学文学部国文学科専任講師（九一年三月）
一九九一年	四月	中京大学文学部国文学科助教授（二〇〇〇年三月）
一九九九年	四月	北京大学中文系で在外研修（二〇〇〇年三月）
二〇〇〇年	四月	中京大学文学部国文学科教授
		中京大学大学院文学研究科国文学専攻博士前期課程担当（現在）

二〇〇一年	四月	中京大学大学院文学研究科国文学専攻博士後期課程担当（～現在）
二〇〇三年	四月	新設の言語表現学科へ移籍し、学科長（～〇七年三月）
二〇〇七年	四月	中京大学大学院文学研究科主任（～〇九年三月）
二〇〇九年	四月	中京大学文学部長（～二〇一三年三月）
二〇一四年	四月	中京大学大学院文学研究科研究科長（～二〇一八年三月）
二〇二二年	四月	日本文学科（旧国文学科）へ移籍する（～現在）
二〇二四年	三月	定年退職

主要論著

（著書）

『中国文章論 六朝麗指』（古田敬一氏と共訳）	汲古書院	一九九〇年	二月
『六朝美文学序説』	汲古書院	一九九八年	二月
『中国の文章 ジャンルによる文学史』（翻訳）	汲古書院	二〇〇四年	三月
『六朝の遊戯文学』	汲古書院	二〇〇七年	一〇月
『六朝文体論』	汲古書院	二〇一四年	三月
『六朝文評価の研究』	汲古書院	二〇一七年	一月
『六朝書翰文の研究』	汲古書院	二〇二〇年	二月
『梁の蕭兄弟 昭明太子・簡文帝・元帝』	汲古書院	二〇二四年	三月

(著書未収録の論文)

- | | | |
|---------------------------|----------------|----------|
| 中国の読書観 聖人に近づく道 | 中京大学図書館学紀要第一二号 | 一九九〇年 二月 |
| 源為憲「空也誅」の文章について 中国文学の立場より | 中京国文学第一〇号 | 一九九一年 三月 |
| 劉師培『漢魏六朝專家文研究』について 訳注篇 | 中京大学文学部紀要第二六二号 | 一九九一年 二月 |
| 劉師培『漢魏六朝專家文研究』について 論考篇 | 中京大学文学部紀要第二六三号 | 一九九二年 三月 |
| 倭国王武「遣使上表」について(上) | 中京国文学第一四号 | 一九九五年 三月 |
| 倭国王武「遣使上表」について(下) | 中京国文学第一五号 | 一九九六年 三月 |
| 駢体文のジャンルについて 『中国古代文体概論』より | 中京大学文学部紀要第三六三号 | 二〇〇二年 三月 |
| 蕭統「文選序」札記 | 中京大学文学部紀要第四二二号 | 二〇〇八年 三月 |
| 陸機「文賦」札記 | 中京大学文学部紀要第四四二号 | 二〇一〇年 三月 |
| 曹丕「典論論文」札記 | 中京大学文学部紀要第四五一号 | 二〇一〇年 一月 |
| 沈約「宋書謝靈運伝論」札記 | 中京国文学第三〇号 | 二〇一一年 三月 |
| 裴子野「雕虫論」札記 | 中京大学文学部紀要第四六二号 | 二〇一二年 三月 |
| 博奕と孔子と文学の關係について | 中京国文学第三三三号 | 二〇一四年 三月 |
| 六朝の文学用語に関する一考察 「縁情」 | 中国中世文学研究第五八号 | 二〇一四年 九月 |
| 劉勰「文心雕龍序志」札記 | 中京大学文学部紀要第四九一号 | 二〇一四年 一月 |
| 蕭綱「与湘東王書」札記 | 中京大学文学部論叢第一号 | 二〇一五年 三月 |
| 六朝の文学用語に関する一考察 「杼軸」 | 中京大学文学部紀要第五一二号 | 二〇一七年 三月 |
| 王羲之の尺牘 | 道風記念館だより第五二号 | 二〇一八年 三月 |

王羲之の蘭亭説話をめぐって 何延之「蘭亭記」を中心に

説話・伝承学第二七号 二〇一九年 三月

張溥「漢魏六朝百三家集題辭」訳注

中京大学文学部紀要第五四 一〇 二〇一九年 二月

六朝の文学用語に関する一考察 「隸事」

中京大学文学部論叢第七号 一〇 二〇二一年 三月

江淹評伝

中京大学文学部紀要第五七 一〇 二〇二二年 一月

江淹の「傑作の森」 吳興時代の賦作

中京大学文学部紀要第五七 二〇 二〇二三年 三月

江淹の「赤虹賦」について

中京大学文学部論叢第九号 二〇 二〇二三年 三月

曹植評伝（一）

中京大学文学部紀要第五八 一〇 二〇二三年 一月

曹植評伝（二）

中京大学文学部紀要第五八 二〇 二〇二四年 三月